

令和7年7月17日
さぬき市教育委員会事務局

新しい学校給食共同調理場の施設整備及び運営について

1 施設整備の背景

現在、さぬき市の学校給食は、大川学校給食共同調理場と志度学校給食共同調理場の2か所で調理を行い、市立幼稚園、小学校及び中学校に提供を行っています。

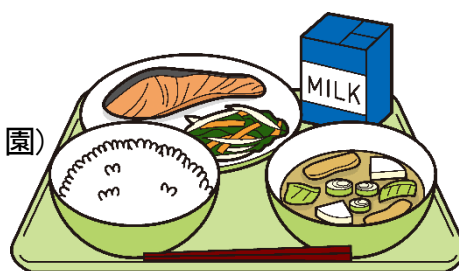
しかしながら、いずれの調理場も施設及び設備の老朽化が進行しているうえ、食物アレルギーを有する園児、児童、生徒に学校給食を提供できるような体制の整備が求められていることなどから、両学校給食共同調理場を統合し、令和9年（2027）年4月を開設予定として、旧富田小学校敷地に新しい調理場を新築して整備するものです。

2 給食の配送先

市内の全ての市立幼稚園、小学校及び中学校

（幼稚園5園、小学校7校、中学校3校 計15校・園）

※調理能力：1日当たり3,000食



3 事業方式

新しい学校給食共同調理場の整備及び運営に当たっては、民間事業者の有するノウハウを活用し、より効率的で良質なサービスの提供を実現するため、PFI方式を導入します。

この事業方式の導入により、新しい調理場施設の設計・建設・運営・維持管理を一括して民間事業者にゆだねます。

ただし、献立作成や食材調達については、民間事業者への委託の対象とせず、引き続き、市が直接責任をもって行います。

4 施設の整備及び運営を行う民間事業者

香川県さぬき市津田町津田2880番地34

株式会社さぬきスクールランチパートナーズ

※本事業の遂行を目的として落札者によって新たに設立された会社（特別目的会社）です。

5 落札者の構成企業

落札者の構成企業及び各企業の主な業務は次のとおりです。

区 分	企業名	主な業務
代表企業	株式会社ジーエスエフ	運營業務（調理・配送等）
構成企業	株式会社阿波設計事務所高松支店	設計・工事監理業務
	株式会社小竹組	建設業務
	サカケン株式会社	建設業務
	株式会社合人社計画研究所	維持管理業務
	株式会社アイホー四国営業所	調理設備調達業務
	四国厨房器製造株式会社	調理設備調達業務

6 設計概要

(1) 施設計画

- ・ 建築面積 1, 945. 70m² ・ 延べ面積 2, 478. 73m²
- ・ 階数／高さ 2階／10. 05m ・ 構造 鉄骨造

(2) 外観図 ※現時点でのイメージであり、変更となる場合があります。



7 施設運営の基本方針

新しい施設の運営は、次の基本方針に基づき実施します。

ア 安全・安心でおいしい給食の提供

【最新の衛生管理を反映した施設形成】

施設整備にあたっては、全ての食品関連事業者に義務化された「HACCP（重要な工程を継続的に監視記録する衛生管理手法）」など、学校給食衛生管理基準や大量調理施設衛生管理マニュアル等に基づく、最新の衛生管理手法を反映した施設形成を図り、安全安心な学校給食の提供を目指す。

【発達段階に応じた多様な献立に対応できる調理機能の充実】

新施設では幼稚園、小学校、中学校に対し、1献立の提供を基本とするが、調理法の変更、料理の追加等により、発達段階に応じた対応を図るとともに、これまでにできなかった多様な献立に対応できる調理機能の充実を目指す。

イ 長期的に安定した学校給食の提供

今後想定される園児・児童・生徒数の減少に柔軟に対応できる実施体制、学校給食施設等を整える。

また、近年、調理員の応募者数が減少していることに鑑み、将来的にも十分な能力と人数の調理員を確保し、おいしい給食提供のために質の担保を図る。

ウ 食育及び地産地消の推進

本市では、さぬき市食育推進計画に基づいて学校給食による食育を進めている。

また、これまでも地元野菜等を積極的に取り入れてきたが、新たな施設においても地場産物を取り入れた献立の充実を図るなど、地産地消を推進できる施設として整備する。

エ アレルギー対応食の提供が出来る施設整備

【アレルギー対応食】

新たな学校給食共同調理場では、調理中のアレルゲン混入防止対策を講じたアレルギー対応専用調理室を計画し、安全なアレルギー対応食提供を行う。

【連携体制の構築】

食物アレルギー対応マニュアル等を作成し、学校園や関係機関等の連携体制の構築を図る。

オ 学校給食の持続可能で効率的な給食運営

【災害時の炊き出し実施】

さぬき市地域防災計画に基づき、災害時の炊き出しが実施できる設備を設置する。

【災害時備蓄の実施】

災害時でも施設設備が稼働できるとともに、備蓄の拠点ともなる施設形成を図る。

8 今後のスケジュール

新しい施設開設までのスケジュール（予定）は、次のとおりです。

令和7年 6月	～令和7年 11月頃	実施設計
令和7年 12月頃～令和9年 1月頃		建設工事
令和9年 2月頃～令和9年 3月		開設準備
令和9年 4月		開設

